

2019年度 第1回学校関係者評価委員会議事録

山陰中央専門大学校

日時 2019年8月19日(月) 14時～15時
場所 坪内学園1号館 6階大会議室
委員定員 9名
出席委員 7名
欠席委員 2名
委員以外の出席者 理事長 坪内浩一、副理事長 坪内美和、校長 西田忠男、教頭 石飛美香、事務員 田尾夢乃
議題 (1) 委員の改選について
(2) 2018年及び2019年度の教育活動の取り組みについて
(3) 学生アンケート結果
(4) 自己評価報告
(5) 学校関係者評価委員による評価について
(6) その他

議事の経過及び結果

永島委員長、坪内理事長および西田校長の挨拶の後、永島委員長が議長となり議事が進められた。
議事の審議経過及び賛否の結果は以下の通りである。

議 事

- (1) 委員の改選について
- 永島委員長より任期満了につき継続して委員になられた方、新しく委員になられた方の紹介が行われた。
 - 新しく委員となられた諏訪方宣様から新任の挨拶がなされた。
- (2) 2018年及び2019年度の教育活動の取り組みについて
- 教頭より報告がなされた。

質問および意見

理事長) 国家試験の合格率は何パーセントか。

教頭) 自動車学科1級 86%、自動車学科2級ガソリン 97%、自動車学科2級ディーゼル 93%、介護学科 100%

(3) 学生アンケート結果

- 教頭より報告がなされた。

質問および意見

永島) 介護福祉学科のアンケート結果から評価3を切る学生が多いのが気になる。介護福祉学科1年生(現2年生)は顕著である。「5 ボランティア等の奉仕活動に積極的に取り組んだ」「6 私は意欲的に就職へ向けて取り組んでいる」など。

教頭) 現在2年生となり、それぞれ就職活動へ取り組んでいる。

青山) 「ボランティア等の奉仕活動に積極的に取り組んだ」の質問項目に対して、中期の結果が

高い傾向にあるので、実施時期に偏りがあるのではないかと。

教頭) 年間でボランティアできる機会をバランスよく計画していきたい。

永島) 評価3以上を目指していく。学校行事の時期を精選していく必要がある。

(4) 自己評価報告

- 教頭より報告がなされた。

質問および意見

理事長) スクールカウンセラー導入についてはどこを見ればわかるのか。

教頭) この報告書作成時点では未確定だったために記載しておらず、議題2の今年度の計画に挙げている。

永島) 自己点検・自己評価報告書(2018年の実施分に対する評価)と、議題2 2019年度の教育活動の取り組みのつながりがわかるようにする必要がある。

副理事長) P16「基準5 学生支援」のページに載せてはどうか。

教頭) つながりがわかるように改善する。

永島) 「10-45 学生のボランティア活動を奨励、支援しているか」の項目にも改善を図るべき内容について、ウ 課題とその解決方向に落とし込んでいくとより良い。

永島) 年2回(8月と3月)の学校関係者評価委員会の開催時期について、検討してはどうか。第1回目以前年度3月末までの実施報告と評価、第2回目を年度の中間報告として、例えば、10月～11月に行う。

教頭) 検討したい。委員の方々への学校評価のための資料・情報提供の視点でも改善されると考える。

(5) 学校関係者評価委員による評価について

- 評価表の提出を9月20日(金)必着で設定をした。

(6) その他

- 授業料減免制度について来年度以降の入学生から対象となる。今まで進学できなかった生徒も授業料減免制度を使って進学できるようになると良い。
- 国家試験の結果について本学園の学生は全国的に見ると良い結果を残している。今後は全国平均も載せて掲載してはどうか。

滞りなく議事進行し、定刻通り終了した。

以上の議事を証するため本議事録を作成し、議長が記名押印する。

2019年 8月 19日

学校法人坪内学園 山陰中央専門大学校 学校関係者評価委員会

議 長

永島 一 雄

